

# 令和5年度ヘルスケアビジネス事業化促進助成金（2次募集）の概要



(公財) 静岡県産業振興財団  
フーズ・ヘルスケアオープンイノベーションセンター

事業内容		事業イメージ						
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代社会において健康寿命の延伸が、人々の幸福実現に向けた最重要課題の一つとなっている。</li> <li>高齢化や働き世代の生活習慣病などが増加する中、生活改善、予防サービス、美容、生きがいづくりの推進など、様々な観点から「ヘルスケア」への取組が人々の関心を集めている。</li> <li>また、健康を基盤として、より豊かで輝く人生を志向する「ウェルネス」に対する意識も高まっている。</li> <li>健康寿命延伸の市場創造及び産業育成は、QOLの向上、医療費の抑制、雇用拡大及び経済の成長に寄与することが見込まれる。</li> </ul>	事業化可能性調査	事業化を想定している ビジネスプラン	<市場調査> これから作成しようとするビジネスプランのニーズを確認する調査			ビジネスプランの精度向上	
	事業化実証		精度が向上した ビジネスプラン	<効果検証・調査> ビジネスプランへの組み入れを検討している製品やサービスに効果があるかエビデンスを得るために検証や調査				
目的		<実証> 具体的な製品やサービス、又はそのプロトタイプを提供し、どのような反応・効果が得られるか確認・評価					事業化 (製品販売・サービス提供)	
対象事業		<研究開発> 製品・サービスの研究開発、試作、改良など						
対象者		<販路開拓> テストマーケティング、展示会出展など						
助成内容	事業化可能性調査	デジタルヘルス	ヘルス（ウェルネス）ツーリズム・ワーケーション	介護予防・フレイル対策	健康経営支援			
	<p>新たなヘルスケアサービスや製品の事業化を想定したビジネスプランについて、事業化実証の前段階において行う市場調査や効果検証など、事業が成立する可能性を検証するための取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>補助率 1/2以内</li> <li>限度額 200万円</li> <li>期間 1年以内</li> </ul>	<p>デジタル技術を活用した栄養管理や運動など健康に資するウェラブル機器やアプリの事業化など</p>	<p>テレワークや健康的な食事、アクティビティー等を組み合わせ利用者の健康意識や行動変容に資するプランの事業化など</p>	<p>介護予防やフレイル対策に資する栄養バランスの取れた食事提供サービスや運動プログラムの事業化など</p>	<p>社員食堂で個々の健康状態に応じたメニューを提供し社員の生産性向上に資するサービスの事業化など</p>			
助成対象経費	事業化実証	6月頃	7月頃	8月頃～2月中旬	2～3月頃	3月		
	<p>新たなヘルスケアサービスや製品の事業化を想定したビジネスプランについて、事業者が実施する実証を含む研究開発や販路開拓の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>補助率 1/2以内</li> <li>限度額 500万円</li> <li>期間 1年以内</li> </ul>	6/26～7/14 公募	6/26～7/11 事前相談	審査委員会	交付決定	事業実施 (10月頃 中間検査)	実績報告	完了検査